

# KOBAYASHI 1

No.202

2023年もよろしく  
お願いします

## CONTENTS

02 令和5年謹賀新年

### 新春のごあいさつ

07 小林人 / 地域日本語教育コーディネーター

李妍<sup>リケン</sup>さん

08 Photo Report

### こばやし秋まつり 2022

10 Photo Report

### 第71回こばやし駅伝競走大会

16 PICK UP INFORMATION

### 県道1号通行再開 / 新型コロナワクチン情報

写真 / 地域日本語教室 KIZUNA<sup>キズナ</sup> で、自作した年賀状を交換する  
外国人市民と地域日本語サポーター (関連記事 7頁・14頁)



令和5年 新春のごあいさつ

# 謹賀



# 新年



**新**年あけましておめでとう  
とうございます。日頃より市政にお寄せいただきありがとうございますご支援・ご協力に対し、心から感謝申し上げます。

昨年は、コロナ禍に加えて物価高騰が私たちの生活に多大なる影響を与えました。その影響は現在も続いており、大なる影響を与えました。その影響は現在も続いており、大なる影響を与えました。その影響は現在も続いており、大なる影響を与えました。

新型コロナウイルス感染症の感染の波は、昨年も本市に押し寄せましたが、診療体制やワクチン接種体制が構築されたことにより、重症化の予防が図られております。西諸医師会をはじめ、医療介護従事者の皆さまには、深甚の敬意を表しますとともに心から感謝申し上げます。

市民の皆さまにおかれましては、日頃からの感染対策やワクチン接種にご協力いただいていることに加え、新しい生活様式への対応も進めていただいております。イベントの開催など少しずつではありますが、コロナ禍からこれま

での日常を取り戻しつつあり、ウィズコロナからポストコロナに移り変わることが期待されます。市としても、これらを見据えた施策を展開し、市政発展につなげてまいります。

昨年9月に台風14号が接近した際は、激しい暴風雨により、道路や農地等が被災し、停電や断水が発生するなど、市民生活に大きな影響がありました。災害は、いつ、どこで起こるか分かりません。今後におきましても、市民の皆様の生命と財産を守るため、想定されるあらゆる災害の発生に備え、引き続き危機管理体制の更なる充実を図ってまいります。

鹿児島県で開催された第12回全国和牛能力共進会において、本市の出品牛を含む宮崎牛が、肉牛の部で4大会連続となる内閣総理大臣賞を受賞しました。担い手不足が課題となる中において、若手の活躍が光った大会でもあり、畜産のまち小林市がさらに発展していくことが期待されます。引き続き、「日本一おい

市民が元気で笑顔になれる  
小林市を目指します。

小林市長 小林 義久

しい宮崎牛」、「和牛の聖地小林市」として、更なるPRを進め、シティセールスを展開してまいります。

本市が最重要施策として位置づけている健幸のまちづくりにつきましては、永田公園にウオーキングコースを整備し、健幸ポイント事業では参加者数が年々増加するなど、順調に推進しております。健幸のまちづくり拠点施設整備事業（複合型体育館整備）につきましては、本年は、実施設計に着手することとしており、完成に向けて着実に取り組んでまいります。

本年の干支である「卯」は、その跳躍する姿から「飛躍」や「向上」の象徴といわれております。小林市が大きく発展し、市民の皆さまがさらに元気で笑顔に暮らせる年となりますよう、対話を重ね、最良の決断をしてまいります。

結びに、新しい年が皆さまにとって笑顔あふれる幸多き年となりますことを心よりご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。





## 小林市魅力発信プロジェクト「ハッシンコバヤシ!!」

市では、多くの人と一緒に地域の魅力発信の力を高めていく「ハッシンコバヤシ!!」プロジェクトを進めています。このコーナーでは、市役所からの情報だけでなく、高校生記者、市民の投稿などを通して、小林のヒト・モノ・コトの魅力をお届けします。

## 市政の動きトピックス

### 東大先端研・福岡 e スポーツ協会と連携 年代や性別を問わず楽しめる e スポーツフェスタを初開催

11月27日、こばやし秋まつりにあわせて、 coworkingspace TENOSSE で「こばやし e スポーツフェスタ 2022」を初開催しました。市と連携協定を結んでいる東京大学先端科学技術研究センターや福岡 e スポーツ協会などの協力により実現。市内高校の対抗戦や徳島県の「闘電街4」との交流戦が実施されたほか、体験コーナーも設置されるなど、会場は大いに盛り上がりました。



### 連携協定の一環で新たな取り組みスタート 明治安田生命保険相互会社 顧客訪問時に行政情報を案内



明治安田生命保険相互会社の職員が、顧客訪問時に、市の行政情報を提供する取り組みがスタートしました。同社と市が令和3年2月に締結した「健康増進に関する連携協定」の一環。専用のタブレット端末で、健康増進、子育て、介護・認知症の3分野の行政情報を案内するもの。12月1日にあった開始式で、小島啓宮崎支社長は「さまざまな活動を通して地域活性化の一助を担いたい」と話しました。



一緒に小林のよかところをハッシンしよう！  
投稿写真から数点を広報紙で紹介します

Instagram & 広報こばやし  
#ハッシンコバヤシ

「ハッシンしたい小林の魅力」を写した写真に「#ハッシンコバヤシ」のハッシュタグを付けて、Instagramに投稿しませんか。その中から数点を選び、「広報こばやし」に掲載します。市内で撮影したものであれば、景色、日常風景なんでもOK。みなさんが写真で切り取るっておきの小林をお待ちしています。投稿方法など詳しくは、市ホームページ（右QRコード）をご確認ください。



@tomoko\_yo119さん



#ななつ星 in 九州 #豪華寝台列車 #吉都線

@shinji\_ueda\_dayoさん



#いなかぐらし #干し柿

@ryoji\_taharaさん



#いろどりの里 #冬花火



YOU CAN MAKE IT !!

KOBAYASHI YOUNG

ハッシンコバヤシ!! 高校生記者クラブ

小林の  
わけもん  
Vol.49

小林にゆかりのある「がんばる若者」を紹介します！

### 作業療法士を目指す高校生フォトグラファー

小林秀峰高校 福祉科/写真部

ふるその だいご  
古園 大悟 さん (17歳)

元気与えるセンスを周りも絶賛  
全九州総文祭・写真部門で最高賞

小林秀峰高校3年生で、写真部の古園大悟さんは、12月に佐賀県で開催された全九州高校総合文化祭の写真部門に出場しました。9、10日の両日に佐賀市内で撮影した作品の質を競うルールで、各県代表の80人が参加。古園さんは、電飾輝く夜の繁華街を男性2人組が歩く風景を撮影し、「ボーン」とタイトルを付けた作品を提出。審査員から「一番初めに目が止まった」など好評を得て、最高賞の金賞を受賞しました。両親の影響を受けて始めた写真。今回の結果に「本当に凄いことだよ」と母親が一番喜んでくれたと話します。福祉科の永岡京子教諭は「一人にない視点を持っていて、人を笑顔にしたり、エネルギーを与える写真を撮る」と絶賛。夢は、作業療法士。現在は介護福祉士の国家資格試験にむけて猛勉強中です。



「気分が明るくなったり、面白い写真を撮りたい」という古園さん。タイトル付けも秀逸と評判です

## ハッシン info

一度聴いたら頭から離れない?

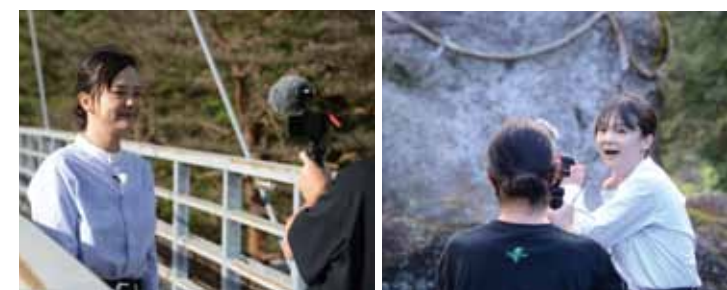
### スペシャル PR 大使の イワクラさん主演の動画公開

小林市出身でこばやしスペシャル PR 大使のお笑い芸人・蛙亭イワクラさん出演による小林市の魅力ハッシン動画「ハッシンコバヤシ!! とことこイワクラ篇」を制作・公開しました。

小林市の魅力 PR や新たなファン獲得に向けて、テレビ CM やインターネットで広く発信していきます。



イワクラさん作詞の歌詞をもとに、本人主演で映像化。作曲は、イワクラさんと親交のあるお笑い芸人トニーフランクさん（吉本興業所属）が担当しました。ローカルネタも織り交ぜた西諸弁の歌詞に、キャッチーなメロディーが融合。一度聴いたら頭から離れない中毒性あるものに仕上がっています。また、地元愛に溢れる生き生きとしたイワクラさんの表情も注目ポイントです。（動画はこちら）





# 我が高校の魅力 全力ハッショ!

ハイハイ!!  
コバヤシ!! 高校生記者クラブ

Vol.5 小林西高校「美容師になるならコバヤシ」編



Check! 高校卒業と同時に美容師免許も取れます!

今回紹介するのは美容コース!

Check!

ビジネス総合科 { ビジネスコース  
美容コース

普通科 { 特別進学コース  
公務員コース

調理科

通信制普通科

Check! ビジネス総合科にあるコースだから

**美容師免許 × ビジネス × ICT**

を両立して学ぶことができます!

一言メモ：秋のオープンスクールでは中学生の髪の毛を可愛いくヘアアレンジしていました!



Check! 毎週月曜日に宮崎サザンビューティー専門学校で美容師としての知識とスキルを学びます!

## 地域日本語教室 KIZUNA 地域日本語教育コーディネーター 李妍さん (35歳)

現在、市内には外国人市民が500人以上暮らししており、その多くは日本で技術と知識を学ぶ技能実習生だ。外国人市民が、生活に必要な日本語や日本文化、地域の情報などを学び、地域住民と交流する場として令和3年度から「地域日本語教室 KIZUNA」が開催されている。

学習者(外国人市民)に日本語を教え、学習者や地域日本語サポーター(日本人サポーター)、企業の間で立って教室を運営する、地域日本語教育コーディネーターの李妍さんに話を聞いた。

### 絆のある教室、絆のあるまちを目指して

「KIZUNAは、外国人市民が日本語を学び、地域とつながるきっかけになっています」。

そう話すのは、市が主催する地域日本語教室 KIZUNA で、地域日本語教育コーディネーターを務める李妍さん。

中国出身の李さんは、高校生のときに見たテレビドラマがきっかけで日本に興味を持ち、「文化や言語で共通点も多い日本をもっと知りたい」と、大学で日本語教育を専攻。日本へ留学後に県内企業に就職、結婚を機に小林市に移住した。

現在、市内には500人以上の外国人市民が暮らしているが、交通手段が限られており、職場やスーパーなどの限られた場所で活動せざるを得ないと李さん。

「都会ほど外国人を見かけないので、まちで見かけて違和感を持つ人もいるのではないかと思います」。

日本人市民と外国人市民が理解し合い、国際社会に開かれた住みやすいまちにするためには、「一人ひとりの力が大切」だという。

身近なところに外国人市民がいたらどう付き合うのか、近所や職場の日本人市民とどう付き合うのか、それぞれが具体的に想像してほしいと李さんは話す。

「想像できたら、あとは相手を尊重して相手の立場で問題を考えたり、困っていたら助けてあげるといいう、人と人との付き合いの問題です」。

小林市はやさしい人が多いまちだと感じると李さん。これからも「絆のあるまち」であるために、まずは参加者同士のつながりが生まれる「絆のある教室」にしていきたいと話す。

目指すのは、外国人市民だけでなく、日本人サポーター、そして講師にも学びのある教室だ。

李さんとともに KIZUNA を運営する市の国際化推進コーディネーター満留由紀子さんは「李さんは日本人市民と外国人市民どちらにも寄り添える人」だと話す

KIZUNA の教室では、学習者(外国人市民)が日本語や日本の文化を学ぶだけでなく、自身の出身国の言葉や文化を他の参加者に教える場面も見られる



ハイハイ!!  
コバヤシ!! 高校生記者クラブ 市内企業と働く人を紹介します!

## Yell 小林の仕事と人

商品のこだわりは? こだわりの、自分たちで育てた牛を提供していること。そのことを自信を持って言えることが、商品の魅力だと思っています。

なぜ経営者に? 運命です。家業が畜産で、生まれたときから常に周りの牛がいるような環境だったので、しないとイケないと思っていました。

仕事のやりがい? 自分で汗をかきながら、一生懸命育てた牛を使って料理を出して、お客様の反応を目の前で見れることが、一番のやりがいです。



倉菌さんが経営する企業

株式会社ビーフ倉菌  
創業 平成31年 従業員4人 募集業種 接客スタッフ、精肉加工スタッフ

取材後記：試食用で頂いた低温加工した新商品、とてもおいしかったです。皆さんもぜひ食べてください。おススメです! (小林高校チーム)



倉菌のお肉を世界中の人に食べてもらいたい。

株式会社 ビーフ倉菌  
代表取締役  
くらぞの ゆうじろう  
倉菌 裕次郎さん (39歳)

永久津出身。小林西高調理科卒業後、愛知学院大学経営学部に進学。バレーボールV1リーグの選手を経て、帰郷。趣味は家族とじゃれあうこと。





# こばやし秋まつり 2022

Photo Report November 27th.2022  
ほぜまつり、3年ぶりの開催

# 稔りに、 人に、故郷に感謝



8	7	6		3	1	
12	11	10	9	5	4	2
	14		13			
		15				

- 霧島岑神社の獅子舞
- 野尻エイサー隊東風
- 「食の祭典うめもん市」の会場では早朝から「コスモス大鍋」の準備が進む
- 山車の会
- 子ども神輿（西小林小学校）
- 小林プライダルコレクション
- 東方輪太鼓踊り
- 多くの来場者でにぎわう「食の祭典うめもん市」の様子
- PHOENIX DANCE TEAM
- YOSAKOI 小林翔舞会
- こばと太鼓
- みやざきえれこっちゃん隊
- 出演者にあわせて笑顔で踊る子どもたち
- 小林小ソーラン舞隊
- 「新こばやし音頭」と「ガッツイ音頭」にあわせて踊る総踊り参加者

五穀豊穣を祈念し、豊年に感謝する祭りとして、市民一体となって作り上げてきた伝統行事「こばやし秋まつり」。11月27日、コロナ禍による中止を経て、3年ぶりに開催されました。祭りでは、中心市街地を山車や子ども神輿などが練り歩いたほか、小林プライダルコレクションなどのパレードが行われました。

また、「新こばやし音頭」などにあわせて総踊りに、市内の団体や事業所などは、市内の団体や事業所などが参加。総踊り後には、さまざまな団体がダンスなどを披露するなど、約50団体千人以上が会場を盛り上げました。

中央ふれあい広場では、市内の飲食店などが出店する「食の祭典うめもん市」を開催。秋まつり恒例のコスモス大鍋では、宮崎牛を使った特製肉うどんが販売されたほか、姉妹都市の石川県能登町のカニ汁の販売も行われるなど、来場者は食を通じて祭りを楽しみました。





**区間賞【校区／氏名（敬称略）／記録】**

- 第1区 黒木 亜咲／南校区／3分32秒
- 第2区 山下 心琉／小林校区／7分06秒
- 第3区 春田 珠空／三松校区／4分24秒
- 第4区 園田 亮介／小林校区／7分35秒
- 第5区 田中 優哉／細野校区／3分57秒
- 第6区 山下 晴琉／小林校区／7分58秒
- 第7区 牟田 賢叶／西小林・幸ヶ丘校区／8分30秒
- 第8区 大山 和彦／西小林・幸ヶ丘校区／5分53秒
- 第9区 梯 慶太郎／西小林・幸ヶ丘校区／5分48秒
- 第10区 齋藤 貴憲／小林校区／6分48秒
- 第11区 温水 いちり／細野校区／3分27秒
- 第12区 橋谷 咲斗／西小林・幸ヶ丘校区／4分22秒

# 小林校区が 3連覇達成！

小林校区の古園譲二監督は「安堵感でいっぱいです。小学生から大人までそれぞれ一つにまとまった結果で、校区の総合力の勝利。来年は4連覇できるようにがんばりたい」と笑顔を見せました。

躍進賞は、昨年10位から5位へと順位を5つ上げた三松校区へ贈られました。

Photo Report December 4th.2022

# 第71回こばやし駅伝競走大会

各校区を代表する選手が、健脚を競う「こばやし駅伝競走大会」。熱戦が繰り広げられた本大会を写真で紹介します。  
【以下、結果】1位＝小林校区、2位＝西小林・幸ヶ丘校区、3位＝細野校区、4位＝野尻校区、5位＝三松校区、6位＝南校区、7位＝東方校区、8位＝栗須校区、9位＝永久津校区、10位＝須木校区

12月4日、「第71回こばやし駅伝競走大会」が小林総合運動公園市営陸上競技場を発着として開催されました。今年からコースが12区間20・7キロにリニューアルされ、11校区の代表を務める選手たちが健脚を競いました。

1区は南校区が先頭でタスキリレーし、2区以降は3連覇を狙う小林校区が1位をキープ。2位は、1区が永久津校区、2区が西小林・幸ヶ丘校区、3～5区が南校区、6区が細野校区、そして7区で再び西小林・幸ヶ丘校区と、激しく入れ替わる展開に。

7区以降は、先頭を走る小林校区を西小林・幸ヶ丘校区が追いかけ、9区では15秒差まで迫りましたが、小林校区が逃げ切り、1時間13分22秒で大会3連覇を果たしました。

12区間20・7キロで各校区の代表が熱戦





3年生で主将の鶴優希さんは「支えてくれる人に感謝し、一秒にこだわって全国で8位入賞を目指す。悔いが残らないよう全力を尽くします」と誓いました

## 全国・九州大会での活躍を誓う 小林中陸上駅伝部が出場報告

11月30日、小林中学校陸上駅伝部が、12月18日に開催される全国中学校駅伝大会（滋賀県）と12月4日に開催される九州中学校駅伝競走大会（沖縄県）への出場を鶴水副市長に報告しました。11月14日に宮崎市で開催された県大会では、男子が優勝、女子が準優勝。全国大会には男子チームが、九州大会には男女そろって出場しました。

## 小林史談会 70周年記念講演会開催

11月26日、郷土史の究明や伝承を守るために活動する小林史談会の設立70周年記念講演会が開かれました。県文化財保護指導員上谷川則男氏の「木崎原の戦い」についての講演に加え、同会会員の深草芳彦氏による「西郷隆盛」についての研究発表も行われました。



## 誘致企業の秘書センター株式会社「小林ひなたオフィス」を開設

11月21日、コールセンター業務などを行う誘致企業の秘書センター株式会社宮崎支社（橋口和悦支社長）が「小林ひなたオフィス」を開設することにあわせ、市と子育て世帯の採用強化に向けた連携協定を締結しました。同社は市と連携し、短時間勤務制度の積極的な導入や就職支援金の支給などを通じて、子育て世帯を応援します。



橋口支社長は「クレーム対応のない優しいコールセンターを目指す。結婚や育児後も女性が社会復帰できる仕組みを定着させたい」と話していました

## 郷土の文学者・詩人黒木清次氏をしのぶ

11月20日、須木地区で黒木清次文学碑祭りが開催されました。須木出身の文学者で詩人の黒木清次氏の業績をたたえるもので、当日は同氏の詩「朝の鶴」が朗読されたほか、市内小中学生から応募のあった735編から選ばれた詩の授賞式も開催されました。



須木小6年の永迫志穂さんは「プログラミングでいろいろなものを作れると分かりました。来なかった下級生にも教えてあげたい」と話していました

## 小林秀峰高校で体験授業を開催 須木小児童がプログラミングに挑戦

11月14日、小林秀峰高校でプログラミング体験授業が行われ、須木小4～6年の児童25人が参加しました。論理的思考の育成や地元の高校に興味を持ってもらうことを目的に昨年からは開催しているもので、情報ソリューション科の生徒が指導を担当。児童たちは、ボタンを押すと無作為にサイコロの目が出るプログラムに挑戦しました。

## 南小児童がラジオの公開録音に挑戦

11月20日、MRTラジオ番組「んダモシタン西諸Radio」の公開録音が行われ、南小5・6年生が参加しました。公開録音にあわせて、こばやしPR大使で番組パーソナリティのシンガーソングライター、大野勇太さんによるコンサートも行われました。



## 北西三区が宝くじ「コミュニティ助成事業」を活用し備品を整備

北西三区が、一般財団法人自治総合センターの宝くじ社会貢献広報事業「コミュニティ助成事業」の助成金を受け、西ノ原農村集会所に映写機設備や音響設備、会議用テーブルなどの備品を整備しました。同助成金は宝くじの受託事業収入を財源としており、地域コミュニティ活動の発展や活性化を図るため、全国で社会のために役立てられています。

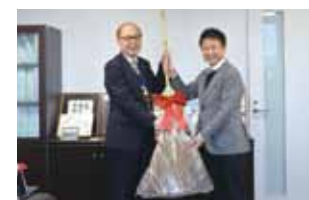


西ノ原農村集会所に整備された映写機設備・音響設備（写真㉔）と、会議用テーブルとイス（写真㉕）



## 子どもたちの健全な成長を願って

12月6日、小林ライオンズクラブ（青木浩朗会長）が市内小中学校にほうきなどの環境美化用品を寄贈しました。寄贈は、青少年育成事業の一環として、昭和53年から毎年実施。青木会長は「学校での美化意識向上に活用してほしい」と話していました。



## 広報紙や議会だよりの音訳を行う朗読友の会がグループ奨励賞受賞

視覚障がいがある人向けに音訳ボランティア活動を行う小林朗読友の会（水間節子会長）が、公益財団法人鉄道弘済会の「朗読録音奉仕グループ奨励賞」に選ばれ、11月12日、小林市社会福祉協議会で伝達式が行われました。朗読録音奉仕者の養成活動に熱心に取り組んでいることなどが評価され、今回の受賞につながりました。



小林朗読友の会は昭和58年5月に設立し、現在は約30人が活動。広報紙や議会だよりの音訳ボランティアに長年取り組んでいます

## 子ども・女性・高齢者・医療従事者を守る 小林警察署と西諸医師会が連携協定

11月16日、小林警察署（日高貴署長）と西諸医師会（内村大介会長）が、子ども・女性・高齢者・医療従事者を犯罪から守るための協定を締結しました。警察署は医療従事者への防犯対策や、医療機関などで不当要求などを繰り返す利用者に対する防犯対策を推進。医師会は児童虐待の情報提供や、うそ電話詐欺防止の啓発で警察に協力します。



協定は県内初の取り組み。両者は、医療従事者が被害者となる事件や、社会問題となっている児童虐待・うそ電話詐欺などを防ぐため連携していきます



## 地域に根差して 150 年、小林小・須木小・野尻小で記念式典

市内小学校3校（小林小・須木小・野尻小）が今年で創立150周年を迎え、11月12日には野尻小、11月19日には須木小、12月11日には小林小で記念式典が開催されました。3校は明治5年(1872年)に公布された学制により、各地に小学校創設が進められるなかで創立されました。各学校ではそれぞれ児童による合唱や寸劇、学校の歴史発表などが行われ、創立150周年を児童や地域住民が祝いました。



Photo 1 式典の様子(小林小) / 2 小林小のシンボル(くすの木)が描かれた記念トートバッグとペナント / 3 式典の様子(須木小) / 4 須木出身のガラス工芸作家 黒木国昭氏が須木小に寄贈した作品 / 5 野尻小の校章モチーフである桜を人文字で作成 / 6 野尻小児童の手形で作成した桜のアート作品



## 今年も小林のまちを鮮やかなイルミネーションが照らしています

11月27日に駅南公園と野尻庁舎で行われた点灯式を皮切りに、小林地区と野尻地区で鮮やかなイルミネーションがまちを照らしています。

小林地区ではJR小林駅周辺が鮮やかに装飾され、野尻地区では国道268号沿いの住宅や店舗約2キロ、大塚原公園、野尻庁舎を約75万球で装飾。訪れた人たちを楽しませています。



### 【期間・点灯時間】

小林地区 (JR小林駅周辺)

1月6日(金曜)まで / 17時30分～21時

野尻地区 (国道268号線沿い、大塚原公園、野尻庁舎)

1月7日(土曜)まで / 17時30分～23時



細野中2年の藤田智大さんは「努力して夢をつかんだ華先輩を見習って、自分も夢に向かって目標を立てて、一生懸命がんばりたい」と話していました

## プロゴルファー 脇元華さんが講演 母校の後輩たちにエール

12月8日、プロゴルファーの脇元華さん(細野小中卒業)が、細野小6年生・細野中全校生徒約180人に向けて講演しました。脇元さんは自身の経験などを踏まえ、「夢に挑戦すると苦しいときの方が多いが、神様は乗り越えられる試練しか与えない」とアドバイス。「細野で大きく学び、素敵な大人になって」と後輩たちにエールを送りました。

## 須木地区で太極拳講座を開催 下半身を鍛え、心もリラックス

11月29日、須木総合ふるさとセンターのホールで、小林市社会福祉協議会須木支所主催の太極拳入門講座が開催されました。前田隆一須木支所長の指導のもと、講座参加者6人は気功法と太極拳の実技を行いました。参加者の渡邊祥子さんは「腹式呼吸で心が落ち着き、体が温かくなっていくように感じました」と話していました。



太極拳入門講座は毎週火曜日14時から、須木地区住民を対象に須木総合ふるさとセンターで開催しています(社会福祉協議会須木支所 TEL 48-2073)

## 日本語や日本文化などを学ぶ 地域日本語教室 KIZUNA を開催

9月～12月に、外国人市民に生活に必要な日本語や文化などを学んでもらう地域日本語教室 KIZUNA を開催しました。11月13日の第5回と12月11日の第8回では、小林高校2年の清水芽衣さんと園田倭子さんが中心となって企画。第5回では浴衣の着付け体験、第8回では年賀状文化を紹介し、参加者同士で年賀状を交換しました。



自作した年賀状を交換したライリ・ヌル・サフィトリさんは、「年賀状の交換はインドネシアにはない文化で初体験だったが、楽しかった」と話していました



これから3年間、地域住民の相談相手として、また行政とのパイプ役として、地域福祉のために尽力いただきます

## 地域福祉の大きな推進力 民生・児童委員を120人に委嘱

12月1日、民生委員・児童委員の一斉改選が行われ、文化会館で委嘱状交付式が行われました。新たな委員35人を含む120人に厚生労働大臣からの委嘱状を交付。任期は、12月1日から令和7年11月30日までの3年間になります。また、今回退任した36人の委員には、長年にわたる地域貢献の功績をたたえ、感謝状が贈呈されました。



## 令和3年度 まちづくり 市民アンケート結果報告

市では、「第2次小林市総合計画（将来都市像：みんなであつた 笑顔あふれる じょじょよかとこ 小林市）」実現に向けてさまざまな施策を推進しています。この将来都市像を達成するために、市内各地域、幅広い世代の意見をまちづくりに反映することを目的に「まちづくり市民アンケート」を毎年実施しています。

アンケート結果は、市政運営に活用されます。

●問=企画政策課 Tel 23 - 0456



■実施日	令和4年1月11日～1月31日
■配布枚数	2千部
■回収数	855部
■有効回答率	42.8%
■対象者	市内在住の満16歳以上の方(無作為抽出)

### 「美しい自然」や「今後も住み続けたい」など『暮らし』分野の満足度が高い結果

第2次小林市総合計画の各分野（にぎわい、いきいき、まなび、暮らし）の目指す状態である「基本構想」の満足度を調査しました。

特に平均値が高い項目は、「美しい自然が残り、いつまでもおいしい水が飲める」、「今後も小林市に住み続けたい」など、前回調査に引き続き『暮らし』分野の満足度が高い結果となりました。

平均値が低い項目は、「人が集まってにぎわいがある」、「身近に文化・芸術を感じられる」などでした。

### 前年度に引き続きコロナ禍の影響も調査「交流」・「外出」などが増えたと感じる人が増加

また、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の市民生活への影響についても調査しました。感染拡大に伴う生活の変化については、前回調査と比較すると、「精神的負担」が増えたと感じる方が減少し、「交流」、「外出」、「文化・芸術活動」、「地域活動」の機会が増えたと感じる人が増加しました。

さらに、コロナ禍での施策の緊急度やコロナ禍後の施策の重要度については、「地域医療体制の確保」や「子育て支援」が高くなりました。

基本構想の評価 (R2・R3 まちづくりアンケートより)		基本構想の“目指す状態”を「そう思う4点、ややそう思う3点、ややそう思わない2点、そう思わない1点」の4段階でアンケートを行い、その平均値を算出しています。		まなび	
将来都市像	2.80 (R02) 2.83 (R03)	いきいき	2.70 (R02) 2.68 (R03)	まなび	1.82 (R02) 1.82 (R03)
にぎわい 人が集まってにぎわいがある	1.71 (R02) 1.78 (R03)	いきいき 高齢者が元気でいられる	2.06 (R02) 2.16 (R03)	まなび 市民総がかりの教育が行われている	2.01 (R02) 2.03 (R03)
にぎわい 暮らしが豊かである	2.07 (R02) 2.00 (R03)	いきいき 障がい者が夢や目標を持てる	2.34 (R02) 2.31 (R03)	暮らし 美しい自然が残り、いつまでもおいしい水が飲める	3.35 (R02) 3.37 (R03)
いきいき あんしんして医療が受けられる	2.16 (R02) 2.13 (R03)	いきいき 子育てがしやすい	2.20 (R02) 2.24 (R03)	暮らし 安心して住めるまちである	3.04 (R02) 3.04 (R03)
		まなび みんながいつまでも学べる		暮らし 今後も小林市に住み続けたい	2.95 (R02) 3.11 (R03)

新型コロナウイルス感染症の影響 (R2・R3 まちづくりアンケートより)										
	精神的負担		交流する機会		外出する機会		文化・芸術活動の機会		地域活動の機会	
	R02	R03	R02	R03	R02	R03	R02	R03	R02	R03
非常に増えた やや増えた	49.2%	46.9%	0.9%	2.2%	1.6%	2.9%	0.4%	0.9%	0.3%	1.2%
どちらでもない 無回答	48.2%	51.1%	32.0%	30.9%	22.6%	24.0%	52.4%	53.8%	54.9%	50.4%
非常に減った やや減った	2.5%	2.0%	67.1%	66.9%	75.8%	73.1%	47.2%	45.3%	44.7%	48.4%

### 今年度もアンケートを実施します

「まちづくり市民アンケート」を1月に実施します。市全体の傾向を把握するための極めて重要なアンケートですので、ご協力をお願いします。

#### ■アンケートの取り扱い

- ・調査は無記名で、個人を特定する内容は含みません
- ・調査結果は市ホームページや広報紙などで公表します

●問=企画政策課 Tel 23 - 0456

## 約4年9カ月ぶり 県道1号線が土日限定で通行再開！

11月26日、硫黄山の噴火活動の影響で全面通行止めが続いてきた県道1号線（小林えびの高原牧園線）が、土日限定・条件付きで通行再開となりました。

解除は、う回りルートなどの整備が完了し、火山活動が安定していることによるもの。平成30年2月20日に硫黄山の噴火警戒レベルが2に引き上げられて以降、全面通行止めが解除されるのは約4年9カ月ぶりとなります。

11月26日には、通行再開を前に関係者約40人が参加する安全祈願祭が行われました。



写真①・②：安全祈願祭の神事の様子  
写真③：11月26日の午前9時になるとゲートが開けられ、待っていた車が続々と通行。通行者には通行に関するお願いのチラシが配られました

#### ■通行が認められるもの

##### 屋根付きの自動車のみ

※歩行者、自転車、自動二輪、オープンカー等は通行できません。ゲート間は駐停車禁止で車両からの乗り降りはできません。速やかに通行してください。

#### ■通行できる期間と時間

土曜日、日曜日の9時から17時まで

#### ■その他

火山の活動状況または天候により、通行止めになることがあります。

## 新型コロナワクチン接種のお知らせ

●問=新型コロナウイルスワクチン接種推進室 Tel 24-5007

現在、生後6カ月から新型コロナワクチンを接種することができます。生後6カ月から4歳の乳幼児の接種を希望する場合、接種券の発行申請が必要となります。

生後6カ月から4歳の乳幼児の接種は全部で3回の接種が必要で、全て終了するまでに最低でも11週間かかります。ワクチンの効果と副反応などを踏まえて、早めの接種をご検討ください。

また、12歳以上のオミクロン株対応ワクチンの接種、5歳から11歳の小児接種も実施していますので、接種を希望する人は、早めの接種をお願いします。

### 生後6カ月～4歳（乳幼児）の接種について

#### ■接種の対象者

##### 生後6カ月以上4歳以下の乳幼児

(6カ月になる誕生日の前日から5歳になる誕生日の2日前)

#### ■接種券の送付

##### 接種券の発行申請が必要です

※詳細は市ホームページを確認するか、ワクチン接種推進室に問い合わせください



▲市ホームページ(乳幼児接種詳細)

#### ■接種の期間

全部で3回接種を行います。1回目接種後に3週間以上の間隔を空けて2回目接種を行い、その後8週間以上の間隔を空けて3回目接種を行います。

乳幼児接種を希望する人は1回目接種を

1月13日までに完了ください



## 募集

### 植樹祭参加者募集

小林市の緑豊かで広大な自然環境を「水源の森」として守り育て、次の世代へと受け継いでいくことを目的に、植樹祭を開催します。

- ◆日時 2月18日(土曜) 9時30分～12時
- ◆雨天時予備日 2月19日(日曜) 9時30分～12時

- ◆集合場所 市役所本庁舎駐車場 ※バスで会場に移動します
- ◆植樹会場 永田公園内
- ◆準備するもの 雨具、タオルは各自お持ちください。作業用具(山クワ、軍手)と飲み物は主催者側が準備します。
- ◆服装 作業ができる服装、動きやすい靴(履き替え用も含む)で参加ください。

◆申込方法 植樹祭参加希望と明記のうえ、①代表者住所、②代表者及び参加される方全員の氏名(ふりがな)、③年齢、④電話番号を記入し、電話、ファックス、ハガキ、電子メールにて応募先へお申込みください。応募者には、後日案内状を送付します。

- ◆申込締切 1月20日(金曜)
- ◆定員 70人
- ◆応募者多数の場合は抽選
- ◆申・問 農業振興課

TEL 23・0333 FAX 23・0334 Mail k\_nouson@city.kobayashi.lg.jp

### 放送大学 4月入学生募集

放送大学は令和5年4月入学生を募集しています。働きながら大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で学べる通信制の大学であり、テレビ(BS放送)

- ◆資料請求(無料) 放送大学宮崎学習センターまで問い合わせください。
- ◆出願締切 2月28日(火曜)
- ◆第1回 3月14日(火曜)
- ◆第2回 3月14日(火曜)
- ◆問 放送大学宮崎学習センター

### 緑の募金事業 赤ちゃん誕生記念樹をプレゼント

赤ちゃん誕生記念と親子の一生の思い出づくりに、赤ちゃん1人につき1本「誕生記念樹」をプレゼントします。

- ◆対象者 市内に住所があり、令和4年1月1日から令和4年12月31日までに赤ちゃんが生まれた世帯

◆対象者 サクラ(ソメイヨシノ)、ハナモモ、ブルーベリー、ハナミズキの苗木(1メートル程度)

◆申込方法 官製はがき、ファックス、メールに「赤ちゃん誕生記念樹希望」と明記のうえ、住所・氏名・赤ちゃんの名前・赤ちゃんの誕生日・電話番号・希望樹種・受取希望場所(庁舎)、応募ください。その他、下記問い合わせ先の各課で直接受付を行うこともできます。

- ◆受取場所 市役所各庁舎
- ◆申込期限 1月20日(金曜)
- ◆申込み・問い合わせ 農業振興課 TEL 23-0333 Fax 23-0334 Mail k\_nouson@city.kobayashi.lg.jp 須木庁舎地域整備課 TEL 48-3131 野尻庁舎地域整備課 TEL 44-1100



### 小林中央公民館講座 講座受講生募集

お菓子作り講座 早春を迎える

- ◆日時 3月1日(水曜) 9時30分～12時
- ◆内容 イチゴ大福作り
- ◆参加料 無料(材料別途必要)
- ◆定員 16人
- ◆場所 中央公民館
- ◆申込締切 2月15日(水曜)

- ◆日時 2月8日(水曜) 9時30分～12時
- ◆内容 お手軽料理
- ◆参加料 無料(材料別途必要)
- ◆定員 16人
- ◆場所 中央公民館
- ◆申込締切 1月25日(水曜)

- ◆日時 3月9日(木曜) 9時30分～12時
- ◆内容 坂元コース

- ◆参加料 無料(保険料別途必要)
- ◆定員 20人
- ◆対象 市内在住・在勤の人
- ◆申込方法 窓口で直接申し込み、電話で申し込みください。
- ◆申・問 中央公民館 TEL 22・3482

### 保健・福祉 家族介護者の集いに参加しませんか

介護をしている人と悩みを出し合い、語り合う集いを開催します。介護経験などについて語り合い、何かヒントを見つけていただければ幸いです。誰でも参加できます。

### e-カフェ開催一覧(須木ふるさとセンターは前日までに要予約)

地区	日程	時間	場所
小林	1月11日(水曜)	13時30分～14時30分	小林社会福祉センター別館第1会議室
	1月18日(水曜)	10時～11時	細野小学校まちづくり協議会内会議室
	1月25日(水曜)	13時30分～14時30分	細野団地集会所
須木	1月11日(水曜)	10時～11時30分	永田館
	1月18日(水曜)	10時～11時30分	須木総合ふるさとセンター
野尻	1月18日(水曜)	10時～11時30分	心愛公民館(紙屋地区)
内山	※次回開催は3月です。詳細は決まり次第お知らせします。		

- ◆場所 小林市地域包括支援センター
- ◆内容 内村病院認知症サポート医、戸高一成先生による相談会
- ◆参加費 無料
- ◆事前予約 不要
- ◆問 小林市地域包括支援センター TEL 25・0707 小林市西部地域包括支援センター TEL 27・2552

### e-カフェに 参加してみませんか

地域の子どもや高齢者、認知症の人やその家族など、誰でも気軽に参加し、お茶や話をしたり、歌やゲームなどをして交流を深める場です。

- ◆参加費 無料
- ◆問 小林市地域包括支援センター TEL 25・0707 のじり地域包括支援センター TEL 44・2271 社会福祉協議会須木支所 TEL 48・2073 小林市西部地域包括支援センター TEL 27・2552
- ◆場所 森永貞一郎記念館
- ◆申込方法 下記QRコードから申し込む。
- ◆電話かFAXで、氏名、連絡先、参加希望会場、相談希望時間伝えて申し込む。
- ◆費用 無料
- ◆注意事項 コロナ禍の状況に応じて中止する場合もあります。事前予約をお願いします。
- ◆その他 参加者にはパルリボングッズをプレゼントします。
- ◆申・問 県歯科医師会事務局 TEL 0985・29・0055



### 講座・催し

#### のじり生涯学習講座 スマートフォン講座 第4弾

- ◆日時 2月9日(木曜) 10時～12時30分
- ◆場所 野尻町保健福祉センター 会議室
- ◆内容 スマホでインターネットを使おう/写真を撮ろう
- ◆参加費 無料
- ◆定員 10人
- ◆申込締切 1月26日(木曜)
- ◆対象 市内在住・在勤の人
- ◆申込方法 窓口で直接申し込み、電話で申し込みください。
- ◆申・問 教育部野尻分室 TEL 44・1100

### 水道管を凍結から守りましょう

水道管の凍結や蛇口の破裂は、気温がマイナス4度以下になると多く発生します。特に凍結しやすい水道管は、戸外でむき出しのところ、日陰や風当りの強いところ、給湯器や元栓のまわり、北向きにある水まわりです。寒さが厳しくなる前に配管を保護するなどして、凍結に備えてください。

◆問=上下水道課 TEL 23-0321



## フッ化物塗布体験・歯の健康相談

- ◆日時 2月5日(日曜) 10時～11時まで受付
- ◆場所 小林市保健センター
- ◆対象 3歳～小学6年生
- ◆定員 50人

※フッ化物塗布体験は定員50人までの予約制。健康相談は定員6人までの時間予約制

- ◆申込方法 1月10日(火曜)以降に電話で申し込みください。
- ◆費用 無料
- ◆注意事項

- ・菌みがきを済ませて来てください。
- ・申込書の記入があります。当日は必ず保護者同伴で越しください(印鑑不要)。
- ・母子健康手帳を持参してください。

◆フッ化物塗布とは  
フッ化物には、歯の再石灰化を助け、歯の質を強くすること、むし歯に成りにくい歯にする効果があるとされています。生えたての乳歯や永久歯は歯の質が弱くむし歯に成りやすいため、家庭での仕

## その他

### パブリック・コメント ご意見を募集します

市では以下の3つの計画等の策定・改定について意見を募集しています。

◆意見応募方法(共通)  
所定の意見等提出書に必要事項を記入し、それぞれの問い合わせ窓口へ、直接持参、郵便、ファックス、電子メールで応募ください。

### 第2期小林市子ども・子育て支援事業計画(中間見直し)(案)

市の幼児教育・保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進する「第2期小林市子ども・子育て支援事業計画」について、国の基本指針に基づき、中間見直しを行います。計画の見直し(案)への意見を募集します。

- ◆募集期間 1月4日(水曜)～2月3日(金曜)
- ◆閲覧場所 市ホームページ、情報公開室(総務課内)、子育て支援課、

市ホームページ、情報公開室(総務課内)、子育て支援課、

上げみがきやおやつとの時間や内容の工夫に加えてフッ化物塗布をすることで、予防効果が高くなるとされています。

- ◆申・問・健康推進課 Tel. 23・0323

## 案内

無料の公証相談所を開設しています

都城公証人役場では、毎週第4土曜日に無料相談所を開設しています。1月から3月については以下のとおり開催します。

- ◆日時(いずれも土曜) 1月28日、2月25日、3月25日
- 9時～17時

◆場所 都城公証人役場(都城市前田町15街区10の1号)

◆申込方法 事前に電話で予約をお願いします。

◆内容 遺言、相続、任意後見契約、尊厳死宣言、賃貸借契約、金銭貸借契約、離婚給付契約等

須木庁舎住民生活課、野尻庁舎住民生活課、西小林出張所 紙屋出張所

- ◆問・子育て支援課 Tel. 23・1278
- FAX 24・5063
- Mail k\_kosodate@city.kobayashi.jp

### 第2期小林市子ども・子育て支援推進計画(子どもの貧困対策計画)(案)

子どもの貧困対策を総合的に推進するための計画の策定を進めています。この計画(案)への意見を募集します。

- ◆募集期間 1月4日(水曜)～2月3日(金曜)
- ◆閲覧場所 市ホームページ、情報公開室(総務課内)、子育て支援課、須木庁舎住民生活課、野尻庁舎住民生活課、西小林出張所、紙屋出張所、小林市社会福祉協議会

- ◆問・子育て支援課 Tel. 23・4319
- FAX 23・0319
- Mail k\_kosodate@city.kobayashi.jp

の公正証書作成に関する相談

### ◆その他

- ・相談は無料です
- ・秘密は厳守します。
- ◆申・問・都城公証人役場 Tel. 0986・22・1804

## 国の補助事業 こどもエコすまいる 支援事業のご案内

国は、省エネ住宅の新築、住宅の省エネリフォームを支援する「こどもエコすまいる支援事業」を創設しました。詳細はQRコードか、国の窓口へ問い合わせください。

- ◆問・こどもエコすまいる支援事業問い合わせ窓口 Tel. 03・6704・5537
- ※受付時間9時～17時(土、日、祝日を含む)



▲国土交通省ホームページ

## 林退共の退職金は 請求しましたか

林業の仕事をしたことがあ

### 第3次小林市男女共同参画基本計画(案)／小林市パートナーシップ宣誓制度実施要綱(案)

男女共同参画を総合的・効果的に推進するための「第3次小林市男女共同参画基本計画」と、性的少数者の方の権利を擁護するための「小林市パートナーシップ宣誓制度」の実施要綱について、意見を募集しています。

### ◆募集期間

- ◆問・市民課人権グループ Tel. 23・1141
- FAX 24・5063
- Mail k\_jinken@city.kobayashi.jp

1月19日(木曜)まで  
◆閲覧場所 市ホームページ、情報公開室(総務課内)、市民課、小林中央公民館、須木庁舎住民生活課、野尻庁舎地域振興課、西小林出張所、紙屋出張所

り、林退共制度に加入していた人で、退職金請求手続きをした心当たりのない人は、退職金を受け取っていない可能性があります。自身が林退共へ加入していたかどうか分からない人も確認しますので、気軽に問い合わせください。

### ◆問

- ・独立行政法人勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業本部 〒170・8055
- 東京都豊島区東池袋 1・24・1ニッセイ池袋ビル Tel. 03・6731・2889

## 小林市職員採用試験(保健師)

### ◆試験区分 保健師【若干名】

昭和62年4月2日以降に生まれた人で、国家試験に合格し免許を持っている人、または令和4年度の試験において免許取得見込みの人

- ※1次試験は大卒程度で実施します
- ※詳細は右QRコードから確認ください

◆問=総務課 Tel. 23・0469



## Carbon 豆知識

市は2050年までに二酸化炭素の排出量ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を宣言しています。

### 樹木の二酸化炭素の吸収

樹木は光合成によって二酸化炭素を炭素として吸収し、固定化します。吸収量は、樹種や樹齢によって異なります。

一般的に、スギやヒノキなどの針葉樹の方が、ブナやクヌギなどの広葉樹より吸収量が多いと言われています。また、樹齢40年くらいまでの若い樹木の方が、古い樹木に比べて吸収量が多いと言われています。

このため、植林した樹木は一定年数を経過したら伐採し、新たに植林するなど適正な管理が炭素につながります。また、最近では二酸化炭素をより多く吸収し、木材として速やかに出荷できるよう成長速度を上げるよう品種改良されたエリートツリーも開発されています。

普段多く目にする樹木ですが、脱炭素という視点で見ると他にも色々な発見があるかもしれません。

## 交通事故発生状況

種別	11月	累計	昨年
人身	14	119	-36
物損	64	800	125
死者	0	4	+4
負傷者	17	130	-47
全国死者	2,330	(昨年同月比 -22)	

## 火災・救急発生状況

種別	11月	累計	昨年
建物	1	10	-1
林野	0	3	-1
車両	0	2	+1
その他	0	8	-3
救急	188	1971	+233

## 人のうごき(小林市の人口)

人口	42,529人	(-16、-485)
男	19,842人	(-11、-224)
女	22,687人	(-5、-261)
世帯	19,199世帯	(+8、+79)

令和4年12月1日現在現住人口 (前月比、前年同月比)  
現住人口：国勢調査人口(実際に居住している人口)を元に、その後の転入・転出、出生・死亡などを増減して算出する人口。  
※令和2年10月1日に公表された「令和2年国勢調査速報値」を反映



●納付・納税・年金 ほけん課 Tel 23-0116 税務課 Tel 23-0115 市民課 Tel 23-1112

種類	月日	場所	時間	備考
休日納付・納税相談窓口	1月15日(日)	ほけん課・税務課窓口	8:30～17:15	※毎月第3日曜日
年金移動相談 ※要予約	1月19日(木)	市役所本館1階相談室	10:00～14:40	予約:都城年金事務所

※年金移動相談は、感染症予防のため休止になる場合があります。事前に都城年金事務所(Tel 0986-23-2571)に確認ください

その他のイベント

◆二原遺跡公園公開日

1月15日(日)  
9:30～11:30

農地移動申請

場所 農業委員会事務局  
時間 9:00～17:00  
受付開始日 1月11日(水)  
受付締切日 1月17日(火)

税・保険料の納付期限

※納期限は**1月31日(火曜)**です

市県民税 4期

国民健康保険税 7期

後期高齢者医療保険料 7期

これは何ごみ? 答え

湿布薬は『燃やすごみ』、湿布のフィルムは『燃やさないごみ』

※湿布薬の入っていた袋(プラスチック容器包装)、に**使用済みの湿布薬を入れない**でください。

●問=生活環境課 Tel 23-8122

●人権・行政・なやみごと相談 市民課 Tel 23-1141

月日	曜	種類	会場	時間
10	火	人権・行政・なやみごと	須木総合ふるさとセンター	10:00～15:00
17	火	人権・行政・なやみごと	市役所東館1階相談室	
24	火	人権・なやみごと	市役所東館1階相談室	
31	火	人権・なやみごと	市役所東館1階相談室	
2	木	人権・行政・なやみごと	野尻町保健福祉センター	10:00～15:00
7	火	人権・行政・なやみごと	須木総合ふるさとセンター	

ひとりで悩まずお話しください

◆こころの電話相談

毎週月曜 20:00～22:00

●問: NPO 法人こぼやしハートム

☎27-1850

◆宮崎いのちの電話(年中無休)

日・月・水・金 21:00～(翌朝)4:00  
火・木・土 18:00～(翌朝)4:00

●問: NPO 法人宮崎いのちの電話

☎0570-783-556

その他の相談会や集い(参加希望者は事前に連絡ください)

- 小林保健所の相談会(場)小林保健所(問)23-3118 : 小林こすもす家族会
- ▼アルコール家族教室(アルコールで悩む本人・家族) : 精神疾患で悩んでいる家族の「思い」を共有する集い
- ☎毎月第2火曜(時)13時30分～15時30分 : ☎毎月第2水曜(時)13時30分～15時30分
- ▼ひきこもり・こころの健康相談 : ☎毎月第4火曜(時)13時30分～15時30分
- ▼わかちあいの会(自死遺族のつどい) : ☎毎月第4木曜(時)13時～15時
- ☎市民活動支援センター : ☎Tel 080-6423-5858

リサイクル日程

生活環境課 Tel 23-8122  
小林市清掃工場 Tel 24-0959  
須木住民生活課 Tel 48-3132  
野尻住民生活課 Tel 44-1100

区	1月	2月
水流迫、東方1・2	5	1
真方1・2・3	6	2
南西2・3、通り町	11	3
南西1の西、南西4本町、新生町	11	6
南西1の東、種子田	10	7
北西1・3、緑町	12	8
北西2、坂元	20	10
西町1・2・3 南島田	19	9
仲町、永田町、後川内	24	13
細野2・3、南真方	25	14
細野1、南真方西	26	15
南真方東 上町・上町西	30	16
上町中、上町東 上町北	27	24
西堤、南堤	31	28
北堤	31	28
野尻地区(第3日曜)	15	19
須木地区(第4日曜)	22	26

今月のこれは何ごみ?



「湿布薬・湿布のフィルムの出し方」(答えは左のページ)

すこやかカレンダー 健康推進課 Tel 23-0323

●育児・親子健康日程

種類	月日	時間	会場
妊婦健康相談 母子健康手帳発行	毎週月曜 (祝日除く)	受付 9:00～11:30	小林市保健センター
赤ちゃん健康診査	1月19日(木)		
1歳6か月児健康診査	2月2日(木)	※個別に案内しています	
3歳児健康診査	1月12日(木) 2月9日(木)		
キッズフロア	2月1日(水)	受付9:30～11:00	
もぐもぐクッキング (要予約)	1月18日(水)	受付13:45～14:00 開催14:00～15:00	

●にこにこ運動教室(13:30～15:30)

問: 社会福祉協議会野尻支所 Tel 44-1206

場所	1月	2月
野尻町保健福祉センター	10日(火)、24日(火)、31日(火)	7日(火)

●健康相談

※「まちの保健室」は感染症の状況により中止になる場合あり「健診結果が気になる」「食事のことが知りたい」「どんな運動をすればいいか」など、健康について気になることを気軽に相談ください。

月	日	曜	種類	会場	時間
平日(祝日を除く)			健康相談 (体組成計・血管年齢測定)	小林市保健センター	8:30～17:15 (要予約)
—	—	—	まちの保健室	※感染症拡大のためしばらく中止します	
1	23	月	まちかど健康相談	道の駅 ゆ〜ばるのじり	13:30～15:30
1	27	金		市役所本館1階 多目的スペース	

日曜祝日在宅当番医(原則として9時から17時)

月	日	曜	在宅医	電話番号
1	15	日	ほりファミリークリニック	23-3988
			押川病院	44-1005
	22	日	小林泌尿器科クリニック	25-0505
			整形外科前原病院	23-1711
29	日	池田病院	23-3535	
		小林保養院	22-2836	
		よしむら循環器内科クリニック	27-3339	
2	5	日	くすもと内科クリニック	23-1115
			野尻中央病院	44-1141

※変更になる場合もありますので、各医療機関にご確認ください



市内8地区の「きずな協働体」の活動やイベント情報を紹介します！

# きずな協働体通信



輝けフロンティア  
のじり

## 野尻町東麓地区防災訓練を実施しました

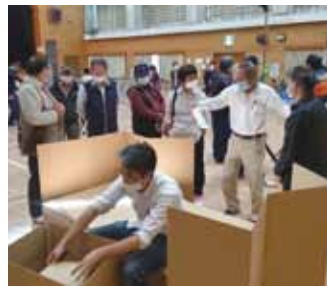
11月13日、野尻小学校区まちづくり協議会で野尻町東麓地区防災訓練を開催し、組長や民生委員、消防団など約50人が参加しました。

今年は地震をテーマに、野尻中央歯科医院の丸野院長による講演を行いました。丸野院長は、熊本地震を経験されており、行政や自衛隊などによる公助があるまでの数

日間の体験談を話され、参加者は身を乗り出して聞き入っていました。

講演の後は緊急時の飲料水確保の実演もあり、また非常食を自宅用に配布し訓練を終了しました。

今回の訓練は、防災について考えるいい機会となりました。今後も取り組んでいきたいと思ひます。



防災訓練の様子

## 健幸こばやし大運動会第3位！

永久津いきいき  
協議会

10月23日に開催された「第51回健幸こばやし大運動会～スポレク2022～」に永久津地区住民約40人が参加し、52チーム中総合第3位を獲得しました。



澄み渡る青空の下、小学生からおじいちゃん、おばあちゃんまで一緒になって気持ちの良い汗を流しました。親睦を深める最高の一日になったようです。躍動する永久津のチームカラーの「赤」がとても印象的でした。

『子どもを慈しみ、お年寄りを敬う』これからもそんな永久津のために、みんなで一致団結していきます。

## ほぜまつり開催！

すきむらづくり  
協議会

11月3日、ほぜまつり実行委員会（すきむらづくり協議会企画づくり部会）主催で、すきほぜまつりを開催しました。



ほぜまつりは五穀豊穡を祝うためのまつりであり、須木区民総参加を第一として、産業・文化の振興と地域おこし運動の一環として開催。当日は天候に恵まれ、恒例の「ほぜっこ相撲」、そしてコロナ禍の影響で見合わせていた「赤ちゃん土俵入り」も3年ぶりに実施。赤ちゃんを含め昨年より多くの方々に来場していただき、大盛況でした。

## おはよう霧島！小学生熱気球搭乗体験

南校区  
まちづくり協議会

12月3日、南小学校運動場で宮崎大学熱気球部と連携して小学生熱気球搭乗体験を行いました。

早朝の凍えるような寒さの中、児童や保護者合わせておよそ100人の多くの参加がありました。

熱気球が上空に上がる度に児童から大きな歓声が上がり、一生忘れることのできない貴重な体験になったのだと思います。

今後も子どもや子育て世代が地域行事に参加しやすい環境の整備と居場所づくりを提供していきます。



小林市 NPO パートナースhip 創造事業補助金活用事業

## 健幸のまちづくり拠点施設整備

## つうしん

vol.1

●問＝建設課 Tel 23-0311



▲健幸のまちづくり拠点施設(新しい市民体育館のイメージ) 今月号から、新しい市民体育館建設に関する情報を発信していきます。令和8年3月の完成に向けて全力で取り組みますので、どうぞよろしくお祈りします。

小林総合運動公園内に市民体育館を移転します！  
—なぜ新しい市民体育館を整備することになったの？—  
市では、新しい公共施設として健康づくり機能、子育て支援機能、避難所機能を備えた複合型の新市民体育館「健幸のまちづくり拠点施設」の建設を小林総合運動公園内(南西方十三塚)に計画しました。  
この計画は、築49年が経過し、老朽化が進む現市民体育館の移転整備に合わせて、近い将来に老朽化対策で整備が必要となる施設を集約して「複合化」するためのものです。コストを抑えながら、利用率向上や幅広い年齢層の新たな活動・交流機会を創出するための整備となるよう進めていきます。

# ～ともに学び、ともに生きる社会を目指して～

年齢や障がいの有無に関係なく、誰もがともに学び、ともに生きることができる社会を目指して開催されるイベントを紹介します。この機会に参加してみませんか。



## ひなたのつどい

県では、『ひなたのつどい「つながる！～共に学び共に生きる社会を目指して～」』をオンラインで開催します。誰もが共に学び、共に生きる社会について、私たちは何を考え、何を実行すべきでしょうか。障がい者の生涯学習について、みんなで考える1日にしませんか。

当日は中央公民館でも視聴できます。参加希望者は、中央公民館まで問い合わせください。

◆日時 1月21日(土曜) 13時～16時40分

※オンラインで開催(参加費無料)

◆申込期限 1月13日(金曜)

◆申込方法

中央公民館で視聴：中央公民館で申し込み

Tel 22-3482

オンライン視聴：QRコードから申し込み



## フットパスに参加しませんか

市では、障がいの有無に関係なく、子どもや成人の野外活動や自然体験活動に取り組んでいる『霧島おむすび自然学校』と連携し、共生社会の実現に向けた取り組みの一環として、生涯学習講座『フットパス』を開催します。

自然や風景を味わいながら、町並みや風景、人とのふれあいを楽しめる内容です。誰でも参加できますので、気軽に問い合わせください。

◆日時 3月9日(木曜) 9時30分～12時

◆場所 まちなか豊水の町 坂元コース(真方)

◆参加費 無料(保険料のみ必要)

◆集合場所 小林中央公民館

◆申込期限

2月28日(火曜)

●問・申 中央公民館

Tel 22-3482



## ～2022 小林市読書まつり～ 読書感想文・感想画コンクール

11月20日、小林中央公民館で『2022 小林市読書まつり読書感想文・感想画コンクール表彰式』が開催されました。

子どもたちが本に親しみ、読書を通してことばを学び、感性を磨くことで表現力が豊かになることを願って実施しているもので、今年度は市内の小・中学校から184点の応募があり、44点の作品が選出されました。  
表彰式では、市長と市議会議員から直接賞状を授与され、子どもたちにとって貴重な体験となりました。また、小・中学生各1名による作品朗読では、読書が心に栄養を届けていることを改めて実感しました。



社会教育課 Tel 22-7912



画：友安よーいち

第101話「お正月」



広報紙へのご意見・ご感想をお気軽に寄せてください



読んだ感想や、こんな情報が知りたい、この人取材してほしいなどのご意見を、QRコードからお寄せください。

心の花びら

青空の青を混じえて紅葉狩（小林合歓の会 海蔵由喜子）  
 野仏のさらの前垂れ村小春（小林合歓の会 清本幸子）  
 晩秋や郷愁さそうハーモニカ（小林合歓の会 倉田玲子）  
 一人居りあたたか日射し鯛やきに（小林合歓の会 入佐典子）  
 万年を山は動かず山眠る（小林合歓の会 青山スミ子）  
 一万歩目指しつつ歩の冬の坂（小林合歓の会 後野美美子）  
 空回り課題山積み師走かな（小林合歓の会 今西由美子）  
 春備え枯葉糠混ぜ肥え作る（長友正臣）  
 年の暮れ物価高など明けぬ世に身も心も寒く冷たき（永友チエ）  
 はこべらの小花に満ちる初日かな（東脇哲郎）  
 冬の日は入り日の早き灯籠の陰に咲きたり「ノコン菊」援る（前満英子）  
 夕暮れの薄闇に蝶は美しき羽根をちぎめて土を這いゆく（佐枝記子）  
 暗いニュース多き今年に働かせてもらえる自分幸せもらう（武ナミ子）

SUKU SUKU

恒見 絆那ちゃん  
 令和3年11月29日生



愛嬌たっぷり元気に育ってくれて嬉しいです！じいじ、ばあばいつもありがとうございます！

保護者：恒見宏平、彩加

【お詫びと訂正】

12月号で保護者氏名に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

(正) 川良俊平、佳奈

大丸 蓮桜くん  
 令和4年6月4日生



いつも愛嬌満点のレオくん これからもすくすく元気に育ってね。

保護者：大丸聖人、萌

すくすく募集中！

◆必要事項 ①子どもの名前、ふりがな、生年月日、性別／②掲載する写真／③保護者の名前／④コメント（50文字以内）

【申・問】・地方創生課 = info@city.kobayashi.lg.jp



Google フォーム

<編集後記>

こばやし駅伝大会取材しました。例年明けに開催していた大会ですが、時期が早まったことで寒すぎず走りやすい気候でした。こうした行事が増えると嬉しいです。（榎田）

細野地区で日の出を撮影しました。身の引き締まるような寒さの中、いつもより少し早起きしての撮影でしたが、綺麗な日の出に清々しい気持ちになりました。（前原）

小林市立図書館  
 問=TEL 22-7913

図書館からのお知らせ

★新刊本の入荷は毎週土曜



もしもページが破れてしまったら？

図書館の本の取り扱いについてお願い

図書館本のページが外れたり、破れた時は、セロハンテープで貼らず、そのままの状態でご返却してください。

セロハンテープを貼ると修理・復元ができなくなります。修理・復元は図書館におまかせください。

特別整理による休館のご案内

図書館本館・須木分館・野尻分館の蔵書約19万冊の資料確認（蔵書点検）を行うため、次の日程が休館となります。

本館  
 2月1日（水曜）～2月10日（金曜）

須木分館・野尻分館  
 2月1日（水曜）～2月11日（土曜）

～児童書～



【いなばの白ウサギ】  
 文：谷 真介  
 絵：赤坂 三好  
 発行：佼成出版社

～一般書～



【一生使えるスープと汁もの大全】  
 著者：吉澤 まゆ  
 発行：池田書店

休館と開館時間

【本館】毎週月曜は休館

◆開館時間 9時～19時 ※日曜と祝日は17時まで

【須木分館】毎週月曜と祝日は休館

◆開館時間 9時～17時

【野尻分館】毎週月曜と祝日は休館

◆開館時間 10時～18時30分 ※日曜は17時まで

毎月1日は館内整理日のため全館（本館・須木・野尻）休館

文化の足跡

勸請丘と花立 ～人々が祈りを捧げた霧島山～

『勸請』という言葉が辞書で調べてみると、「神仏の来臨を請い迎えて祀ること」、「離れた場所にいる神や仏に対して、こちらへ来てくれるように祈り願うこと」とあります。

市内には北西方地区や細野地区など、勸請や勸請丘と呼ばれる地がいくつかあります。これは、古来より霧島山を霊山（神々の住む山）として崇めていた霧島信仰と呼ばれる山岳信仰由来と言われてます。

霧島（山）信仰は、天孫降臨の地ともされ、時折噴火し住民を苦しめ、湧水などの自然の恵みを人々にもたらす霧島山に対して人々が畏敬の念を抱き、山

残っています。そのものを神仏として崇拝した信仰のことです。その霧島山を広く見渡せる場所に、人々が祈るために集まり祭祀を行ったのが勸請丘と言われています。

また、神仏前に花を供える花器を指す『花立』という地名は勸請と同じ意味の場所とされ、花立や花立原と呼ばれる地も真方地区愛宕山や紙屋地区などに

現在でも北西方地区の勸請丘の上からは霧島山が一望できます。冬の空気が澄んだ季節には、霧島山がとても綺麗に見えます。そのような日は、市内に残る『勸請』や『花立』の地から霧島山を見上げてみて先人たちが見た景色に思いを馳せてみませんか？







初詣  
日本神話の郷 **霧島岑神社**

小林市細野(夷守) 4937 社務所 TEL 0984-23-0855  
(細野中より南へ1.2km直進) 宮司携帯 090-3735-9954

トラクター・重機  
トラック・農機具 **見取り無料**  
どこでも **かけつけます!**  
古くても、壊れてても、不動車でも  
どこよりも **高く買い取る** ことを目指  
ています!!

広報誌を見て、ご連絡下さった方へ粗品、  
又は買取額10%UP致します。

TEL: **0986-77-9092**  
農機具高価買取専門店 古物商許可 第951040015111号  
携 帯: 080-3375-9750  
**Avanti** FAX: 0986-77-9092  
<https://kaitorimiyazaki.jimdo.com>

九州355インディアカールコ ●営業時間: 朝8時~夜7時

**(有) やすかた豊ふすま店**

小林店 〒886-0007 小林市真方384-10  
TEL (FAX兼用) **0984-22-4566**

都城三股店 〒889-1914 三股町蓼池字前ノ村4178  
TEL (FAX兼用) **0986-36-8620**

通話料無料 (フリーダイヤル)  
**0120-18-4566**  
お電話下されば見積りに伺います(無料)

**和田クリニック**  
人工透析センター

超純水透析液を使用した質の高い透析治療  
最新機種(全自動透析装置)を用いた安心・安全な透析  
**送迎応談・随時見学可**

☎ **23-5653 / Fax 22-5142**  
〒886-0003 小林市堤3727番地1  
<http://wada-clinic.or.jp/> **和田クリニック**

**(有)宮内葬儀社**  
MYAUCHI  
**0120-24-2349**  
小林市細野437番地4(市役所前)  
TEL 0984-22-2349

**西町斎場・上町斎場・ラウム会館**

**SOGO GRAPHICS**

- 印刷
- 販促品
- レーザー加工
- オリジナルグッズ製作
- 動画作成
- 3Dプリント
- ワークショップ
- ドローン撮影

**宮崎営業所**  
〒886-0004 宮崎県小林市細野389-1 第1池田ビル  
www.sogographics.com info@sogographics.com  
TEL **0984-27-3437** FAX **0984-27-3438**

倉菌牧場直営店  
beef kurazono

変わらぬおいしさ、更なるおいしさ・・・  
ハレの日はビーフックくらぞので。  
※ご予算に応じて8,000円~ご予約賜ります。  
TEL 0984-24-1515  
E-mail info@beef-kurazono.com

霧島連山の豊かな風土が育む深い味わい。  
六白黒豚「からいもどん」  
**桑水流畜産** TEL0984-22-8686  
定休日(日曜日)

広報こばやしでは、収入確保対策として有料広告を掲載しています。  
広告内容は市が推奨するものではありません。掲載している広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。